

1. 理事会の活動 ①理事会の審議(主要審議事項)

- 第151回理事会 (平成30年4月4日)
 - ✓ 中国九州間連系線に係る計画策定プロセスの進め方について
- 第154回理事会 (平成30年5月9日)
 - ✓ 業務規程の変更及び認可申請について
 - ✓ 送配電等業務指針の変更及び認可申請について
- 第155回理事会 (平成30年5月17日)
 - ✓ 電力需給検証結果の取りまとめについて
- 第158回理事会 (平成30年6月6日)
 - ✓ 一般負担の上限額の見直し及び公表について
- 第161回理事会 (平成30年6月27日)
 - ✓ 広域機関システム ネガワット取引本格対応の運用開始について
- 第167回理事会 (平成30年9月5日)
 - ✓ 連系線新ルール対応の運用開始について
- 第169回理事会 (平成30年9月19日)
 - ✓ 平成30年北海道胆振東部地震に伴うブラックアウト(全域停電)に関する検証委員会の設置について
- 第174回理事会 (平成30年10月24日)
 - ✓ 平成30年北海道胆振東部地震に伴う大規模停電に関する検証委員会中間報告等について

1. ②会員への指示(4月～12月の指示実績)

○2018年4月～12月 会員へ指示を、21回(3事象)行った。

1. 関西エリアの需給悪化 1回指示

- 7月18日(火) 16時～17時 指示電力100万kW
東京電力PG、中部電力、北陸電力、中国電力、四国電力 ⇒ 関西電力
高温により想定以上に需要が増加し、広域融通を行わなければ需給の状況が悪化するおそれがあったため
(受給電力量：100万kWh)

2. 北海道エリアの需給悪化 9月7日(金)～21日(金) 16回指示

- 9月7日(金) 5時30分～24時 指示電力最大30万kW
東北電力、東京電力PG ⇒ 北海道電力
- 9月8日(土)～18日(火) 0時～24時 指示電力最大60万kW
東北電力、東京電力PG ⇒ 北海道電力 (18日は東北電力 ⇒ 北海道電力)
- 9月19日(火)～21日(金) 16時～22時 指示電力最大20万kW
東北電力 ⇒ 北海道電力
(受給電力量合計：7,767万kWh)

9月6日に発生した北海道胆振東部地震によるブラックアウトからの復旧過程における北海道エリア内の供給力減少に対し、広域的な融通により供給力の増加をはかるため

3. 四国電力エリアの需給悪化 10月17日(水)～18日(木) 4回指示

- 10月17日(水) 16時30分～24時 2回指示 指示電力最大60万kW
関西電力 ⇒ 四国電力
- 10月18日(木) 0時～23時 2回指示 指示電力最大70万kW
関西電力 ⇒ 四国電力
(受給電力量合計：1,653万kWh)

四国電力エリアの電源トラブルに伴い、広域融通を行わなければ需給の状況が悪化するおそれがあったため

○2019年1月 会員へ指示を4回行った。

1. 中部エリアの需給悪化 4回指示

- 1月10日（火）9時～12時 1回指示 指示電力 105万kW
東北電力、東京電力PG、北陸電力 ⇒ 中部電力
- 1月10日（火）13時～20時 3回指示 指示電力最大105万kW
北海道電力、東北電力、東京電力PG、北陸電力、中国電力、四国電力、九州電力 ⇒ 中部電力
天候の状況変化による需要増加及び太陽光発電の出力減少が見込まれ、広域融通を行わなければ需給の状況が悪化するおそれがあったため
（受給電力量 849万kWh）

1.② 会員への指示(関西エリアの需給状況)

関西電力の需給状況

融通がない場合

		7月18日(水)
気象予報 (大阪地点)	天候	晴
	最高気温(°C)	36.8
需給予想	発生時刻	16時～17時
	需要(万kW)	2,870
	供給力(万kW)	2,915
	予備力(万kW)	45
	予備率(%)	1.6

融通受電後の状況(実績)

		7月18日(水)
気象実績 (大阪地点)	天候	晴時々薄曇、雷を伴う
	最高気温(°C)	37.0
需給実績	発生時刻	16～17時
	需要(万kW)	2,831
	供給力(万kW)	3,017
	予備力(万kW)	186
	予備率(%)	6.6
融通指示	融通指示の最大電力 (万kW)	100
	受給電力量 (万kWh)	100
融通指示 会員	6会員	東京電力PG、中部電力、北陸電力、中国電力、四国電力 ⇒関西電力

※ 関西電力 電源 I´発動 15時～18時 27万kW

1.② 会員への指示(北海道エリアの需給状況)

融通がない場合

		9月第1週	9月第2週	9月第3週
		9月7日(金)	9月11日(火)	9月20日(木)
気象予報 (札幌地点)	天候	曇のち雨	晴	曇のち晴
	最高気温(°C)	26	20	23
需給予想	発生時刻	22時～23時	18時～19時	18時～19時
	需要(万kW)	272	342	383
	供給力(万kW)	225	307	376
	予備力(万kW)	-47	-35	-6
	予備率(%)	-17.4	-10.2	-1.7

融通受電後の状況(実績)

		9月7日(金)	9月11日(火)	9月20日(木)
気象実績 (札幌地点)	天候	曇時々雨	晴	晴
	最高気温(°C)	25.4	20.5	23
	最低気温(°C)	20.1	11	12.5
需給実績	発生時刻	22時～23時	18時～19時	18時～19時
	需要(万kW)	230	329	352
	供給力(万kW)	314	366	371
	予備力(万kW)	85	36	19
	予備率(%)	37.0	11.1	5.4

融通指示	融通指示最大電力 (万kW)	58	45	20
	需給電力量 (万kWh)	7,767		
指示会員	3会員(9/7～18) 2会員(9/19～21)	東北電力、東京電力PG ⇒ 北海道電力		東北電力⇒北海道電力

※9月7日は、北本1極使用時点、2極使用時点にて2回指示を実施

※融通指示は16回実施したが、9月7日～21日のうち各週代表日(融通前の予備率最小)について記載

1.② 会員への指示(四国エリア需給状況)

融通がない場合

		10月17日(水)		10月18日(木)	
気象予報 (高松地点)	天候	曇のち時々晴		晴時々曇	
	最高気温(°C)	22		23	
需給予想	発生時刻	18時～19時	21時～22時	10時～11時	16時～17時
	需要(万kW)	328	279	324	332
	供給力(万kW)	283	232	271	273
	予備力(万kW)	-45	-47	-53	-59
	予備率(%)	-13.7	-16.8	-16.4	-17.8

融通受電後の状況(実績)

		10月17日(水)		10月18日(木)	
気象実績 (高松地点)	天候	晴時々曇		晴	
	最高気温(°C)	23.0		22.9	
需給実績	発生時刻	18時～19時	21時～22時	10時～11時	16時～17時
	需要(万kW)	326	278	316	338
	供給力(万kW)	345	291	358	362
	予備力(万kW)	19	13	42	24
	予備率(%)	5.8	4.7	13.3	7.1

		第1回目 (16時30分～21時)	第2回目 (21時～24時)	第3回目 (0時～12時)	第4回目 (12時～23時)
融通指示	融通指示の最大電力 (万kW)	60		70	
	需給電力量 (万kWh)	1,653			
融通指示 会員	2会員	関西電力 ⇒ 四国電力			

参考：会員への指示（1月：中部エリア需給状況）

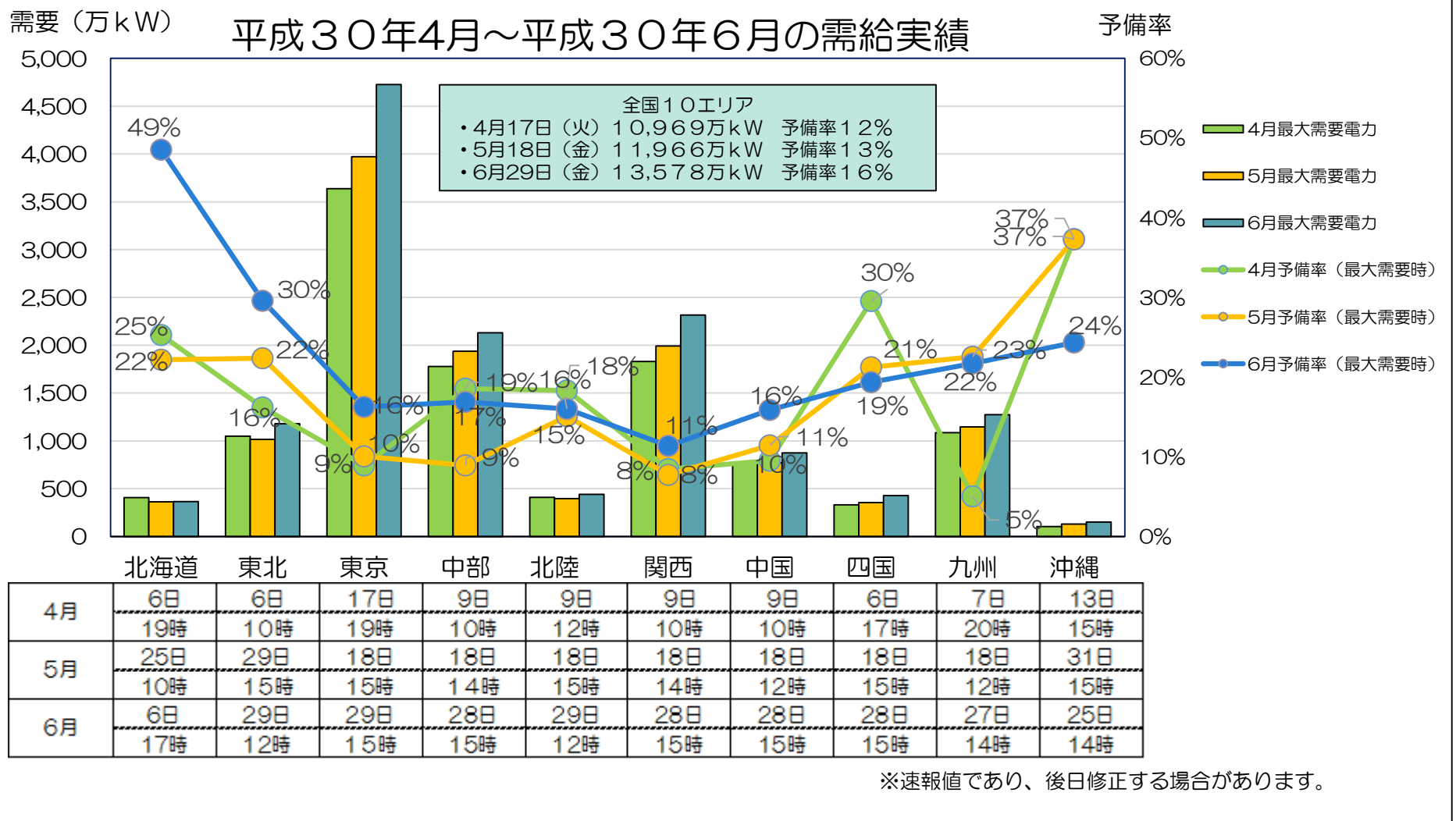
融通がない場合

		1月10日(木)	1月10日(木)	1月10日(木)
気象予報 (名古屋地点)	天候	晴時々曇		
	最高気温(°C)	7.5		
需給予想	発生時刻	9時～10時	14時～15時	17時～18時
	需要(万kW)	2,359	2,259	2,299
	供給力(万kW)	2,330	2,270	2,311
	予備力(万kW)	-30	11	12
	予備率(%)	-1.3	0.5	0.5

融通受電後の状況（実績）

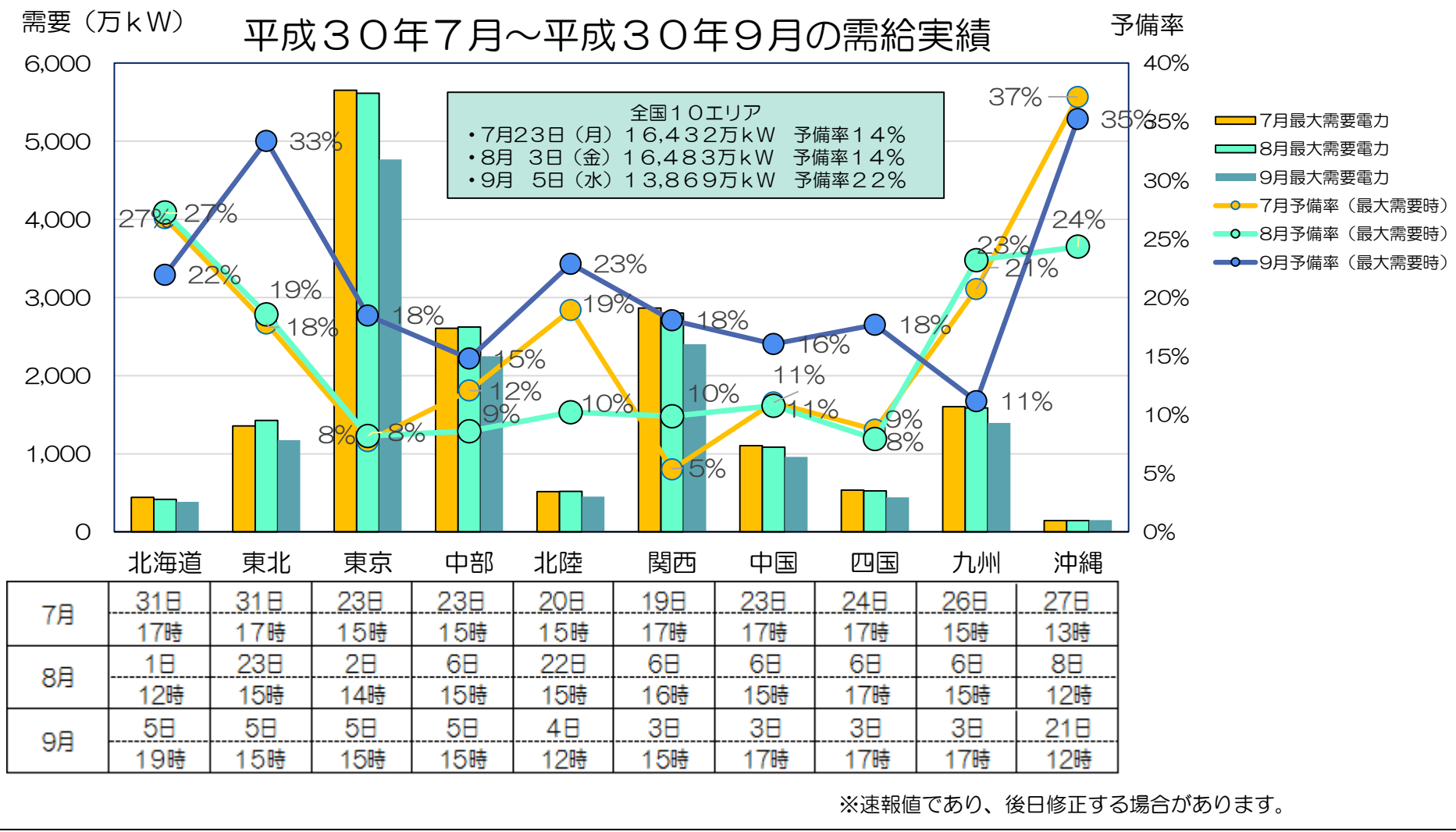
		1月10日(木)	1月10日(木)	1月10日(木)
気象実績 (名古屋地点)	天候	曇		
	最高気温(°C)	4.2(23時19分)		
	発生時気温(°C)	0.8(10時)	3.4(15時)	3.5(18時)
需給実績	発生時刻	9時～10時	14時～15時	17時～18時
	需要(万kW)	2,345	2,181	2,270
	供給力(万kW)	2,440	2,271	2,363
	予備力(万kW)	96	90	93
	予備率(%)	4.1	4.1	4.1
融通指示	融通指示の最大電力 (万kW)	105		
	需給力量 (万kWh)	849		
融通指示 会員	8会員	東北電力、東京電力PG、北陸電力、 ⇒ 中部電力	北海道電力、東北電力、東京電力PG、北陸電力、中国電力、四国電力、 九州電力 ⇒ 中部電力	

3-1. 全国及び供給区域ごとの需要に対する適正な供給力の確保状況の評価に関する事項



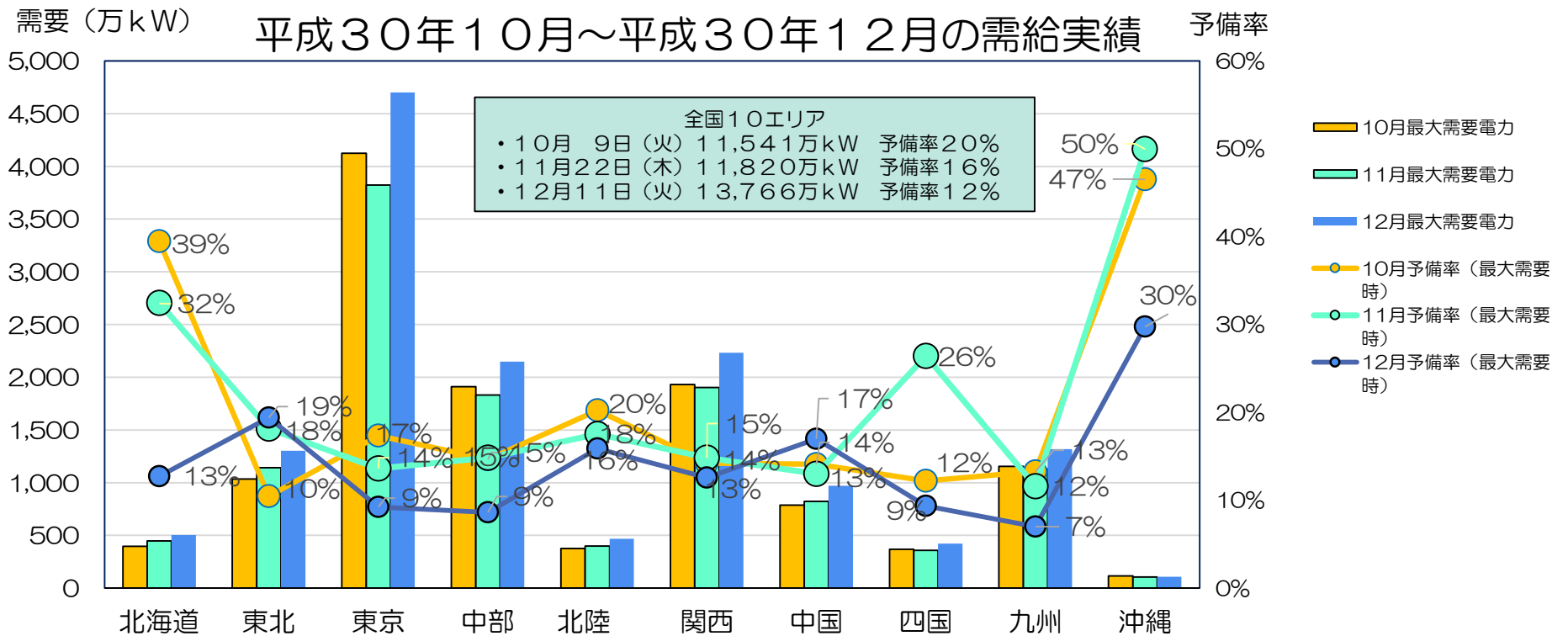
・ 全国および供給区域とも、需要に対する適正な供給力を確保できていた。

3-2. 全国及び供給区域ごとの需要に対する適正な供給力の確保状況の評価に関する事項



- ・ 関西エリア 7月18日高気温により想定以上に需要が増加し需給悪化の恐れがあったため融通指示電力(100万kW)を受電し、予備率は7%となった。
- ・ 北海道エリア 9月6日北海道胆振東部地震の影響によるブラックアウトが発生した。復旧過程の供給力不足のため9月7日～21日 16回の融通指示電力(最大60万kW)を受電し、予備率4%以上となった。
- ・ その他、全国および供給区域とも、需要に対する適正な供給力を確保できていた。

3-2. 全国及び供給区域ごとの需要に対する適正な供給力の確保状況の評価に関する事項



10月	31日 18時	30日 18時	1日 15時	9日 15時	5日 15時	5日 15時	5日 15時	9日 17時	5日 16時	10日 15時
11月	30日 17時	30日 17時	22日 18時	21日 10時	22日 17時	26日 18時	30日 9時	26日 18時	22日 19時	9日 12時
12月	12日 16時	27日 18時	17日 18時	11日 10時	28日 10時	11日 10時	10日 10時	11日 18時	13日 19時	4日 15時

※速報値であり、後日修正する場合があります。

- ・四国エリア 10月17日の電源トラブルに伴い需給悪化の恐れがあるため17日、18日に融通指示電力（最大70万kW）を受電し予備率5%以上になった。
- ・九州エリア 10月~11月にかけて下げ調整力不足が発生する恐れがあったため、広域機関による長周期広域周波数調整および九州電力による自然変動電源の出力抑制を実施した。
- ・その他、全国および供給区域とも、需要に対する適正な供給力を確保できていた。

○2018年10月～11月 九州エリアにて広域機関による長周期広域周波数調整を20回行い、九州電力は再エネ出力抑制を8回行った。

	長周期広域周波数調整		再エネ出力抑制 (万kW)
	調整量 (万kW)	時間帯	
10/1(月)	112.5	9:00～14:30	—
10/2(火)	28.4	12:00～13:00	—
10/3(水)	74.5	10:00～13:30	—
10/7(日)	14.2	10:30～13:30	—
10/8(月)	15.3	11:00～13:00	—
10/13(土)	34.3	12:00～13:00	43
10/14(日)	—	—	71
10/20(土)	10.4	10:00～14:00	70
10/21(日)	16.7	9:00～16:00	118
10/24(水)	63.0	10:00～14:00	—
10/25(木)	35.3	10:00～13:30	—
10/28(日)	41.8	10:00～14:00	—
10/29(月)	28.5	12:00～13:00	—
10/30(火)	38.6	12:00～13:00	—
11/1(木)	76.5	11:30～13:30	—
11/2(金)	87.9	10:00～13:30	—
11/3(土)	15.2	9:30～14:30	55
11/4(日)	13.5	10:00～14:30	121
11/10(土)	41.5	10:30～13:30	81
11/11(日)	50.9	9:00～15:00	100
11/15(木)	21.7	12:00～13:00	—

※1:出力抑制は、当日の最終指令制御量

※2:10月14日は、連系線空き容量がないため

○2019年1月 九州エリアにて広域機関による長周期広域周波数調整を3回行い、九州電力は再エネ出力抑制を1回行なった。

	長周期広域周波数調整		再エネ出力抑制 (万kW)
	調整量 (万kW)	時間帯	
1/3(火)	—	—	63
1/22(火)	39.9	12:00～13:00	—
1/23(水)	59.3	12:00～13:00	—
1/24(木)	39.7	12:30～13:00	—

※1：出力抑制は、当日の最終指令制御量
 ※2：1月3日は、連系線空き容量がないため

4. スイッチング支援システムの利用状況

スイッチング開始申請件数(累計)は、2018年12月時点で1,000万件に達した。

(単位:千件)

エリア	スイッチング開始申請件数 (2016年3月1日からの累計)							
	2017 3/31 まで	2017 6/30 まで	2017 9/30 まで	2017 12/31 まで	2018 3/31 まで	2018 6/30 まで	2018 9/30 まで	2018 12/31 まで
北海道電力	164.6	233.7	268.7	307.9	347.3	390.6	429.5	465.9
東北電力	121.8	155.1	194.3	234.0	277	320.3	369.2	446.1
東京電力PG	1,813.8	2,185.8	2,613.1	3,035.1	3,494.70	3,907.1	4,456.8	4,947.8
中部電力	295.1	361.2	438.7	610.0	718.9	825	934.8	1,024.5
北陸電力	20.6	25.7	31.1	38.9	45.7	51.3	56.2	62.1
関西電力	721.5	900.2	1,089.2	1,275.5	1,489.60	1,686.4	1,870.2	2,071.5
中国電力	40.3	59.4	79.1	109.1	133.2	155.8	177.2	199.8
四国電力	32.9	47.4	63.9	82.9	100.6	127.5	141.0	157.1
九州電力	217.3	284.0	345.2	416.1	489.3	555.3	620.2	684.3
沖縄電力	0.0	0.1	0.1	0.1	0.1	0.3	1.8	4.5
合計	3,427.9	4,252.6	5,123.4	6,109.6	7,096.4	8,019.6	9,056.9	10,063.6

275 千件/月 290 千件/月 329 千件/月 329 千件/月 308 千件/月 346 千件/月 336 千件/月

※旧一般電気事業者内での新メニュー変更は含まない。0.0表記は、100件未満を示す。
 ※申込み後、キャンセルが発生することがあるため、累積スイッチング実績件数とは異なる。
 ※申込み後、契約の切替日までに1ヶ月程度のタイムラグがある。

5. ①広域系統整備委員会

■ 検討事項

定款第4条第1項の規定に基づき広域系統整備委員会を設置し、以下の事項を検討する

- (1) 広域系統長期方針に係る検討
- (2) 広域系統整備計画に係る検討 など

■ 概要スケジュール

項目		2018年度								2019年度以降	
		第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期			
委員会開催実績・予定		★	★	★	★	★	★	★	★		
広域系統長期方針	流通設備効率向上	N-1電制先行適用に関する課題整理・ガイドライン作成				N-1電制先行適用の実施					
		N-1電制本格適用に関する課題整理									
		ノンファーム型接続に関する課題整理				今後のスケジュールは検討中					
	海外調査（文献等）		現地調査		調査結果取りまとめ						
	系統計画業務の方向性	方向性の整理		定期評価方法・検討フローの整理						定期評価の実施	
費用対便益評価方法・手順等の整理											
アクセス業務の在り方	現行ルールの課題整理（実務検討に関する作業会）						規程類等の見直し				
					業務フローの整理（実務検討に関する作業会）						
一般負担上限額の見直し		見直しの検討		見直し後の一般負担上限額の適用実施							
広域系統整備計画		東栄変電所発注前検証（コスト等検証小委員会）				東北東京・東京中部間発注方式検証（コスト等検証小委員会）				北本連系設備増強等の検討（電力レジリエンス等小委員会）	

5. ②調整力及び需給バランス評価等に関する委員会

▼ 委員会での審議・報告

(参考:委員会開催日程)

供給計画
とりまとめ
・
電源入札
要否検討

確率論的手法の具体的内容

適正な供給信頼度の指標・
基準値、必要供給予備力必要量

電源入札等の検討開始の必要
性を判断するための需給バラン
ス評価・需給変動リスク分析

需給検証

稀頻度リスク対応

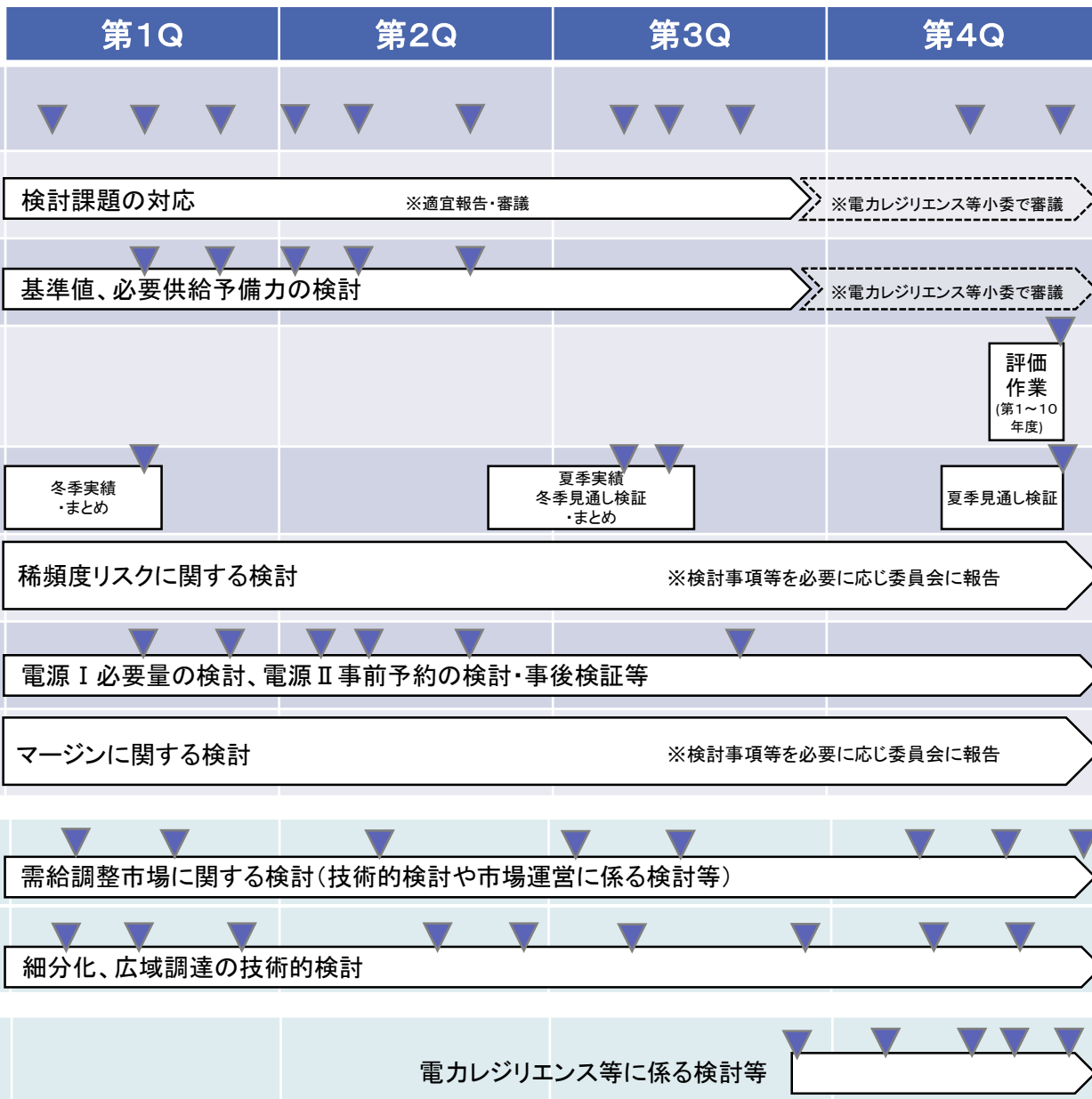
調整力公募

マージン

需給調整市場検討小委員会

調整力作業会

電力レジリエンス等に関する小委員会



5. ③地域間連系線及び地内送電系統の利用ルール等に関する検討会

	2017年度				2018年度		
	下期				上期	下期	
検討会スケジュール	地域間連系線及び地内送電系統の利用ルール						
	第2回 10/25	第3回 12/20	第4回 2/7	第5回 3/20	第6回 6/21	第7回 1/22	以降未定
連系線に関する 間接オークションの 設計・導入					間接オークション の施行時期につい て（報告）	間接 オークション 導入	
地内送電系統に関する 利用ルール設計 （検討会議題）	作業停止調整						コネクト&マネージ

5. ④容量市場の在り方等に関する検討会

	2017年度	2018年度												2019年度～	
	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	...
検討会		容量市場の在り方等に関する検討会													
事前期間に関する論点の検討		●	●	●	●	●			●	●					
取引期間の論点の検討							●								
実需給後に関する論点の検討									●						
その他							●		●	●					

円滑な制度導入に向け鋭意検討を継続

5. ⑤ 平成30年北海道胆振東部地震に伴う大規模停電に関する検証委員会

	2018年度			
	9月	10月	11月	12月
委員会 スケジュール	委員会 設置 9/19 第1回 9/21	第2回 10/9 第3回 10/23		第4回 12/12
検討内容	<p>地震発生からブラックアウトに至るまでの事象について</p> <p>ブラックアウト後から一般負荷送電に至るまでの復旧状況について</p> <p>当面(今冬)の再発防止策について</p> <p>北海道エリアにおける運用上の中長期対策について</p>			
中間報告 ・ 最終報告		中間 報告 10/25		最終 報告 12/19

5. ⑥ 情報セキュリティに関する取組み

<2018年度の実績と予定>

		2017年度			2018年度											
		4Q		1Q			2Q			3Q			4Q			
		2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
広域機関内の取組		2018年度 各対策推進計画策定					職員向けの研修・訓練を実施 情報セキュリティ 標的型 関連規程 攻撃メール 説明会 対応訓練						2019年度 対策推進 計画策定			
					自己点検 (第1回)	自己点検を定期的 に実施				自己点検 (第2回)	外部監査実施中 情報セキュリティ 外部監査・ ペネトレーションテスト					
		セキュリティログ監視システム運用 運用および監視ルールの継続的改善実施														
会員向けの取組	普及啓発の 継続的な実施					会員に自己診断ツールの結果及び助言を送信予定				準備	各事業者での自己診断・ 広域機関への報告			広域機関による 分析・助言		
	脆弱性等に 関する 情報提供	会員に電力ISACからの脆弱性情報を継続提供中 情報提供の実施														